

EMCcore会社概要

会社名 | EMCcore株式会社

所在地 | 〒136-0082 東京都江東区新木場1-9-10

代表者 | 代表取締役 白井久三

設立年 | 2019年7月

資本金 | 9900万円(2021年1月1日時点)

- 事業内容 |
- ▶ 産業用リチウム蓄電池の開発、システム設計、販売、導入コンサルティング
 - ▶ 産業用ポータブル電源の販売、導入コンサルティング
 - ▶ SOFARSOLAR製ハイブリッドインバータ及び蓄電池システムの販売、導入コンサルティング
 - ▶ オフグリッド型コンテナの設計・設置・導入コンサルティング
 - ▶ 医療用コンテナの設計・組立・設置・導入コンサルティング
 - ▶ 産業用リチウム蓄電池、ハイブリッドインバータ等の輸入及び販売



白井久三
代表取締役社長

米国Lithium House Inc.のCTOとして、米国での蓄電池工場の運営及び日本、台湾、中国のマーケット調査を指揮。
帰国後、大手電機・住宅メーカー等のバッテリーバック・システムの設計、開発を行う。その後、アイセルエナジーマネージメントコンサルティング株式会社を設立し、Elsol太陽光追尾モーターを開発。
日本国内20カ所の太陽光発電所に設置してきた太陽光発電・リチウム蓄電池のエキスパート。



中原信一郎
取締役副社長

マイクロソフト株式会社(現日本マイクロソフト)に15年間在籍し、大企業向け及びパートナー向け組織の立上げに奔走。
本部長をはじめとする事業責任者を歴任。
ITベンチャーに移り、新規事業立上げと子会社再建を指揮。
その後、放送映像機器やモバイル通信機器レンタル、化粧品ブランド、ブロックチェーン関連などの上場会社を含めた多くの会社経営に携わってきた経営・事業創出のエキスパート。



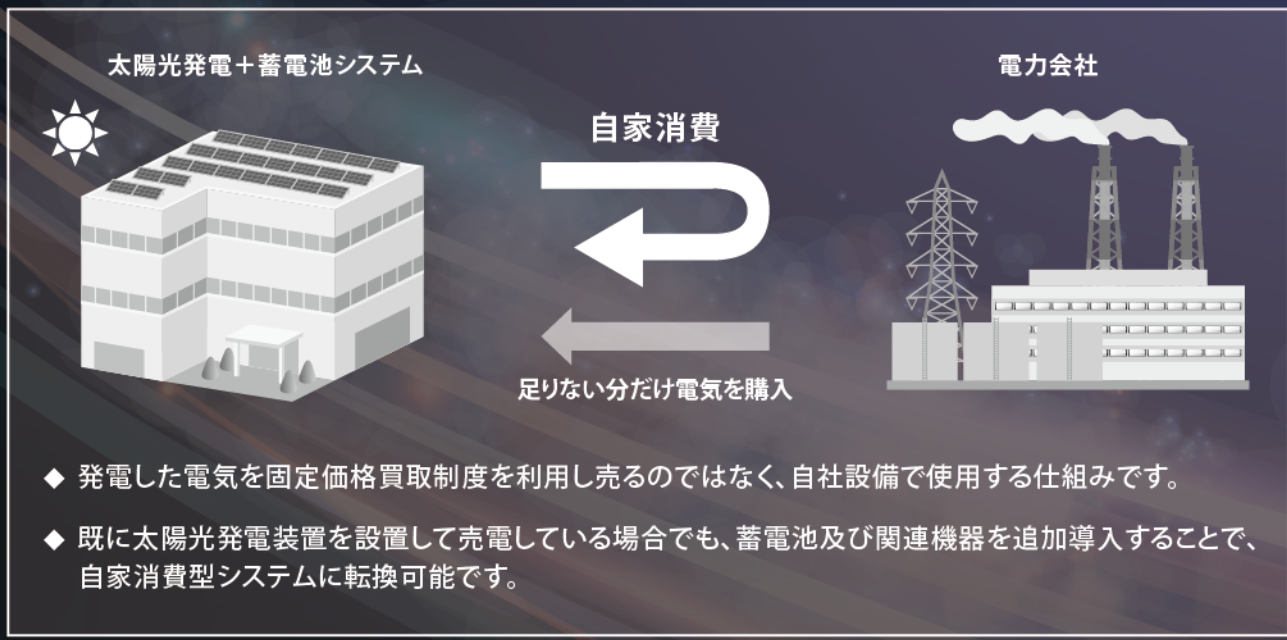
電気は創って、貯めて、使う時代へ

会社案内

時代が求める自家消費型太陽光発電システムとは？



つまり...



電気は創って、貯めて、使う時代へ

■ EMCcoreの取扱製品

リチウム電池パックiCeLシリーズ

新世代リチウム蓄電池パックであるiCeLは、従来の蓄電池システムに求められる性能や特性だけでなく、今後必要とされるビジネス環境の変化に対応する性能や特性をも兼ね備えています。

当社では、iCeL技術を使ったバッテリーパックの設計・開発を受託開発、ご相談を承っています。



一体型蓄電池システム

標準構成
蓄電池定格容量 | 1,075kWh (約1MWh)
定格交流出力 | 100kW
コンテナサイズ | 20Ft

自家消費システムはもちろんのこと、VPPやDR(ディマンド・リスポンス)、BCP、PPA、蓄電池併設型風力発電システム等のアプリケーションにも適用可能です。



ポータブル電源シリーズ

SG2000
バッテリー容量 | 2000Wh
交流出力 | 2000W
出力数 | 17系統
PV入力 | 700W (最大)

リチウム蓄電池を搭載したスーパーポータブル電源で、災害時など緊急時の備えとして、停電した際にさまざまな電化製品の給電が可能。AC、DC、USB-A/Cなどの出力ポートを装備。
※ Type-C/PD出力、ワイヤレス充電(Qi)に対応しています。



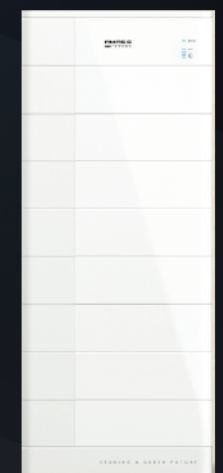
SOFARSOLAR社製 ・ハイブリットインバータ ・蓄電池モジュールユニット

日本のお客様に太陽光発電と蓄電池、グリッドを一台で接続・制御可能なハイブリットインバータと高性能蓄電池モジュールユニット/AMASSTORE GTX3000シリーズのシステム提案と提供を始めさせていただきました。

SOFARSOLARの最先端技術を搭載したハイブリットインバータと蓄電池モジュールユニットを組み合わせることによって、お客様のニーズに柔軟に対応可能です。



10kWハイブリットインバータ
HYD 10KTL-3PH-LV



20kWh 蓄電池ユニット
GTX3000-H8